



## 金八メッセージ

12月5日(土)、マリソウウェブで「海援隊トーク&ライブ」があります。海援隊のリーダーである武田

鉄矢さんは、TVドラマ『3年B組金八先生』でも有名です。このドラマは、1979年に始まって以来、約30年にわたって継続的に制作・放送しているドラマであり、現在第8シリーズまで放映されています。その金八先生の名言をまとめた「金八語録」(角川書店)という本があります。

- ★ 何のために勉強するのか。それは人が、生き生きと生きていく道のためだと思います。
- ★ 自分で探すんだよ。自分は何のために生きるのか、何のために学ぶのか。
- ★ 人間、生きていく限りは常に勉強だ。
- ★ 一日一日を確かに努力して、身につけたものが、君たちの生涯の財産になります。
- ★ いつも自分の中の神と対話しなさい。これでいいのか、他人はそうするけれど、自分はこうあらねばならないのではないかと。それが大人になっていくということです。
- ★ ヘビでもチョウでも、もがいて脱皮して大人になるんです。
- ★ 中3といたら、時と場面とけじめをしっかりと身につけていく時なんだ。
- ★ 自分に嘘をつかないということは、自分の力を正直に認めるということです。
- ★ 何でも謝ってすむことではないけれど、謝れない人間は最低だ。
- ★ 人を傷つけたら、必ず自分が傷つくことになる。
- ★ 風をよけてたら、羽が強くならずに飛べなくなってしまうんだ。

「学ぶとはどういうことなのか」「大人になるとはどういうことなのか」など、生き方に関するメッセージがたくさんあります。自分で未来を切り拓いていかなければならないこれからの時期に、他人に左右されることなく、自分を見つめて生きていくことの大切さに気づいてほしいという願いが込められています。今日から12月、今年1年を振り返る際に、参考にしてほしい言葉です。

## 文部科学大臣表彰&防火避難訓練

詫間中学校ホームページの「玉手箱」でも紹介していますが、もう少し詳しく紹介します。

11月26日、滋賀県大津市で開催された全国学校給食研究協議会において、「学校給食」の文部科学大臣表彰を受けました。これまでに「地域に根ざした学校給食推進事業」(平成18年度)、「栄養教諭を中核とした学校・家庭・地域の連携による食育推進事業」(平成19年度)などの文部科学省指定を受けて取り組んできたことが評価され、全国で表彰される27校の中の1校に選ばれました。先日の「全国学校給食甲子園」出場に続く名誉あることです。今後も、大矢栄養教諭を中心に、本校の特色ある取組として、食育の推進に努めてまいります。



11月27日、期末テスト終了後に防火避難訓練を実施しました。調理室から出火したという想定で、運動場に避難しました。消防署からも2名の職員の方が来られ、ご指導をいただきました。避難の様子については、「私語が見られるなど、やや真剣さに欠けるところがあった」という講評でしたが、帰り際に、「生徒さんの聞く態度がすばらしく、全体的にはとてもいい印象を受けました。非常によかったです」とおほめの言葉をいただきました。



(※12月1日午前9時現在のホームページのアクセス数は3845です)

今朝、体育後援会前川会長さんが、校門で登校風景をご覧になられました。7時55分までに登校する生徒の姿を見て、とても感心しておられました。ただ、寒さの影響から「おはようございます」の挨拶の声も少し凍っていたような気がします。生徒会のあいさつボランティアに負けな大きな声を出しましょう。